

8 米飯給食について

厚木市の米飯給食は、昭和 56 年 4 月から始まりました。

食育の観点から、文部科学省は週 3 回以上を目標として米飯給食を推進しています。

厚木市では、週 3 回米飯給食を実施しています。(令和 3 年 5 月 1 日現在)

学校給食センターからの受配校については、「一食弁当箱盛付方式」により、委託炊飯工場から直接学校へ配送しています。配送する際は、温度の低下を防ぐために、保温箱を使用しています。

単独調理場方式の学校については、自校炊飯を行っています。

(1) 1 人当たり使用量

小学校	低学年(1 年～3 年生)	精白米 70g
	高学年(4 年～6 年生)	〃 90g
中学校	全学年(1 年～3 年生)	〃 110g

(2) 委託炊飯工場

㈱栄屋製パン 海老名市国分南 2-5-4 1

(3) 保温箱及び弁当箱について

ア 保温箱

(ア) 材質 本体 ポリプロピレン (断熱材 発砲スチロール)

(イ) 外寸 638W×426D×193H (1 箱に弁当箱が 36 個入る。)

イ 弁当箱

(ア) 材質 ステンレス

(イ) 外寸 130W×112D×35H